

東近江市立 五個荘あさひ幼稚園

日時：2019年12月3日（火）13:30-17:15

2019年12月11日（水）9:00-16:30

場所：東近江市五個荘山本町306

東海道新幹線が近くに通る東近江市立五個荘あさひ幼稚園。少し歩くと山中山という山があり、園の子供達の遊び場にもぴったりのフィールドとなっています。今回は落ち葉がたくさんある晩秋の山中山で、「仙人さま」が登場するプログラムを実施しました。

（対象：4歳児35名）

1日目は講座、下見とプログラムづくり、2日目は作成したプログラムの実践とふりかえりです。講座の一部を紹介します。 講師 島川武治（しまっち）さん

落ち葉でみる命のつながり

今回の研修時は落ち葉がたくさん落ちていた秋の終わり。参加者の皆さんに黄、赤、茶色とさまざまな色の葉を集めてもらいました。

集めた落ち葉は白布の上に環状に並べます。だんだんと色が濃く染まっていくのがわかり、最後は土に還っていきます。こういった活動は、子どもたちにいのちの循環を伝えるメッセージとなり、大切に思ってもらえる重要な活動です。



みなさんで葉の色の違いについて話し合いながら、環状に並べてもらいます。実は子どもにとっては、この話し合っって意見を交わし合う活動がとても重要となってきます。

最後は、布をみんなで持ち上げます！葉っぱがひらひらと舞う様子がとても綺麗でした。



仙人に愛をこめて…

山中山に向かう途中に杖を発見！目的地に着くとなにやら手紙が。読んでみると、なんと仙人さまから感謝の手紙でした！じゃあ仙人さまはどんな顔をしているんだろう？グループごとに山中山の自然物を使って、仙人さまの顔を作ってもらいました。

目・鼻・口・ひげ、それぞれのパーツを自然物を使って作ることで、各グループの個性が出た顔が出来上がりました。

ええ！？こんなところに仙人さまの杖が！早く届けないと！！



写真と同じものを見つけてね。



「この葉っぱはひげにしよう！」「鼻にぴったりじゃない？」仙人さまのお顔がどんどん出来上がってきます。



最後はみんなで一緒に葉っぱを空にむかってあげます！仙人さまに届いたかな？



仙人パーティに行けるんだって！～ワクワク・ドキドキ～

仙人さまの声が山中山に響きます。みんながしーんと耳を澄ましていると、突然輪っかが出現！よく見ると自然物でつくったアクセサリーでした。

子どもたちにも自分だけのネックレスを作ってもらいます。材料はカラーテープとセロハンテープと山中山の自然物たち。最後はみんなで仙人たいそう！仙人さまと自然に感謝をこめて、この日の遊びは締めくくられました。

みんなで目を閉じて耳をすましてみよう。仙人さまの声が聞こえるかも、、、？



ええっ！！
仙人さまの声！？
本当に聞こえたよ！？



お、似合ってるね～。
「これ、もみじの葉っぱ
で作ってん。」



最後は仙人さまに感謝を込めて、
いつも園で踊っている
「仙人たいそう」で
締めくくります。

プログラムを終えてのふりかえりから

- 仙人を内容に盛り込むことで子供達の想像力の高さに触れることができた。
- 大人自身、自分自身もできていないことがあって、自身の五感が揺さぶられた。指導案の作成がいろんなアイデアが出て楽しかった。もちろん子供と触れ合えて面白かった。
- 子供達に自然の大切さを感じてもらいたくて参加させてもらい、子供達の生き生きした表情を見ることができ、この活動をもっとさせてあげたいと思った。
- 葉っぱに触れる機会がこれまであまりなかったので、葉っぱの匂いや色をみて、いろんなことをすることができた。また、山の魅力を知り、山が好きになった。園でも山に行く機会ができたらと思う。仙人体操も楽しかった。
- 山が近くにあるという環境にあるのにそういった保育ができていないことにもったいないと感じた。自分の園にも葉の匂いを嗅がせてあげたい。
- どの園に自然の良さがあったと思っていたが、大人が自然の良さを教えてあげれば子供達が興味をもつきっかけになることを知った。計画を立てて実践し、見直すことが大切だと感じた。